

保育所等における外国籍等の子どもの保育に関する取組事例集のご案内

①目的

- 平成30年12月に「出入国管理及び難民認定法」が改正され、今後さらに外国籍等の子ども・保護者の増加が見込まれます。「保育所保育指針」においても、改定にあたり外国籍家庭への支援が示されました。
- 本事例集は、市区町村の保育部局および実際に受入れを行う保育所等の職員を対象として、外国籍等の子ども・保護者の受入れを行ううえでの基本的な考え方や具体的な市区町村・保育所等の事例について紹介することを目的として作成されました。



②構成

- 本事例集は全5章で構成されています。各章の概要は以下のとおりです。

はじめに

本事例集のねらい、対象者、構成について説明しています。

第1章 外国籍等の子ども・保護者の受入れに関する現状

市区町村を対象としたアンケートの結果にもとづき、外国籍等の子ども・保護者の受入れにあたって市区町村・保育所等が抱えている課題についてみていきます。



第2章 外国籍等の子どもの保育にあたっての基本的な考え方と配慮のポイント

保育所保育指針もふまえながら、外国籍等の子どもの保育にあたっての基本的な考え方と配慮のポイントについて解説しています。



第3章 外国籍等の子ども・保護者の受入れから卒園まで

保育所等の入園申し込みから卒園までの各場面における、市区町村や保育所等での課題や取組のポイント、実際の市区町村や保育所等における取組事例を紹介しています。詳しい内容は次頁に掲載しています。



第4章 個別事例

2つの市区町村を取り上げ、外国籍等の子どもの保育に関する取組が始まった経緯や取組内容、他部局との連携状況等について詳しく紹介しています。

第5章 お役立ちツール集

外国籍等の子ども・保護者の受入れにあたって参考となる情報（国や関連機関が作成しているツール等）を掲載しています。

③掲載事例

①入園申し込みまで

- ・ 保育所等の制度や手続きに関する多言語での周知
- ・ 入園前の問い合わせ等への多言語対応
- ・ 産後から保育所等入園までの継続的支援



②入園時

- ・ 入園のしおりの多言語化
- ・ 入園説明会での多言語対応
- ・ 入園面接での対応



体制整備

- ・ 保育所等への通訳等の派遣・配置
- ・ 保育士・保育助手等の配置の工夫や充実
- ・ 職員への研修
- ・ 保育所間のネットワーク構築



③在園中

子どもへの配慮

- ・ 母語に配慮した保育所内での表示や声かけ
- ・ 言葉や文化の違いが発達の壁とならないような支援
- ・ わかりやすい日本語やイラスト等の使用
- ・ 宗教や生活習慣の違いへの配慮・保育内容の見直し
- ・ 各国の文化をお互いを知るための取組



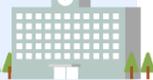
保護者への配慮

- ・ 文書の多言語化、わかりやすい日本語やイラスト、翻訳機の使用
- ・ 保育に関するルール・認識の違い等への配慮
- ・ 子育て、日常生活の支援
- ・ 保護者間の交流促進
- ・ 緊急対応等のサポート



④卒園時

- ・ 小学校の制度や手続きに関する周知
- ・ 就学に向けた個別的な指導や支援
- ・ 小学校との連携強化
- ・ 地域の日本語教室等に関する情報提供



④ページ例

2 受入れ場面ごとの取組事例

1 入園申し込みまでの支援

市区町村・保育所等が抱える課題

取組のポイント

市区町村・保育所等が抱える課題や、各場面において有効と考えられる取組のポイント、注意点を解説しています

取組事例

(1) 保育所等での制度や手続きに関する多言語での周知

(2) 入園前の問い合わせへの多言語対応

(3) 産後から保育所等入園までの継続的支援

取組ごとに、実際の市区町村・保育所等の事例を紹介しています

事例集をご覧になりたい場合は・・・

「外国籍等の子どもの保育に関する取組事例集」および本事業報告書は、三菱UFJリサーチ&コンサルティングホームページよりダウンロードできます。

ホーム > レポート > レポート・コラム > 政策研究レポート > 公開報告書 https://www.murc.jp/report/rc/policy_research/public_report/ 『「令和元年度子ども・子育て支援推進調査研究事業費補助金」の採択案件の成果報告書の公表について』に、2020年4月以降、公開されます。

※本事業の報告書には、**各市区町村の多言語資料の実例**も掲載しています。あわせてご覧ください。